



4R ENERGY フォーアールエナジー株式会社

NISSAN GROUP
OF JAPAN



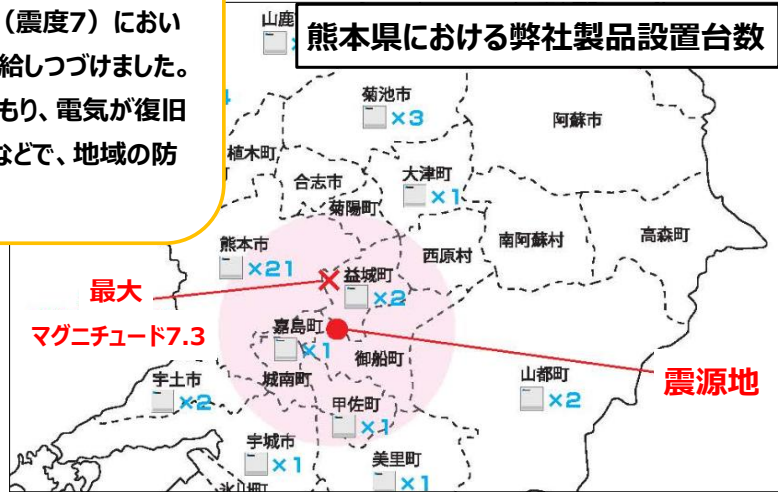
ENEHAND



熊本震災時の弊社製品設置状況は県内に約100台。

その「エネハンド」が大きな力を発揮しました。

現地に導入された「エネハンド」は、最大激震地（震度7）においても1台も倒壊せず、いつもと変わらぬ電気を供給しつづけました。付近では「エネハンド」を備えた家だけに灯りがとまり、電気が復旧するまでの3日間、炊き出しや携帯電話の充電などで、地域の防災拠点となった家庭もありました。



お客様の声



Aさん

熊本県益城郡益城町在住 / エネハンド蓄電池

- ・停電後のバックアップ時には極力使用電力を抑え、3日間エネハンドからの電気のみで生活出来た。
- ・炊き出しも周辺地域には行き届いていなかったため、エネハンドからの電気でご飯を炊き、ご近所様に提供できた。更には携帯を充電する電気も提供できた。

※弊社蓄電池の容量は12kWhであり、電気料金が月間1万円程度掛かっているご家庭の約1日分の電力量と見えています。(使用方法により異なります) 震災発生時は夕方であり、100%満まっていなかった状態でも使用方法によっては、長期間エネハンドからの電気生活する事が可能となります。



Bさん

熊本県益城郡益城町在住 / エネハンド充電器

- ・益城町に断層が通っている事を知っていて、業界最大(12kwh)のエネハンド購入を決めた。
- ・震災当日は電気を使い切らずに残しておく安心モードを20%に設定していた。

※弊社製品では電池を使い切らずに残しておく安心モードというモード設定が可能となります。(20% / 40% / 60% / 80%) いつ発生するかわからない震災に備えて安心モードで設定しておくことも防災の備えとなります。



Cさん

熊本県宇土市在住 (宇土市役所近隣) / エネハンド充電器

- ・停電しなかった。(エネハンドが正常にバックアップ稼働しており、お客様が停電していたことに気づいておられなかった。)

※弊社製品の特長である【お家まるごとバックアップ】により、停電に気が付かないお客様もいらっしゃいました。(瞬電はあります。)



宇土市役所の様子

震災の被害により建物が崩れかけている
(宇土市・まちづくり推進課発行「広報うと」より抜粋)

